

活動報告

「葦の葉倶楽部」交流会を開催しました!!

「葦の葉倶楽部」の活動として、2016(平成28)年度は2回、交流会を開催しました。

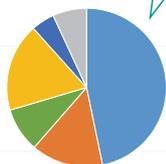
第1回 学生同士の新たな「学縁」の広がり。

【日時】2016年6月26日(日)16時～18時 【場所】関西大学100周年記念会館

当日は、「葦の葉倶楽部」の立ち上げに尽力された人間健康学部の杉本厚夫教授(当時の学生センター副所長)から設立の趣旨や、これからの「葦の葉倶楽部」に期待していることについてお話しいただきました。

また、交流会では、学部、研究科、学年といった垣根を越えて、今後「葦の葉倶楽部」としてやってみたいことを自由に話し合うとともに、多様な考えや価値観を持った学生同士で交流を深めました。参加者からは、「交流会で他学部や違う学年の友人ができた」といった感想もあり、新たな「学縁」の広がりが感じられました。

葦の葉倶楽部で今後やりたいこと



- 交流会(旅行・遊び含む)
- 広報活動
- チャリティ・ボランティア
- 企画・製作
- 資格取得・学力向上
- その他



第2回 10年後、20年後も「学縁」を築いていける場所へ。

【日時】2016年12月10日(土)18時～20時 【場所】関西大学梅田キャンパス 4階多目的室 (KANDAI Me RISE ラボ)

第2回の交流会は、2016年10月にオープンしたばかりの関西大学梅田キャンパス“KANDAI Me RISE”にて開催しました。冒頭、学生センター副所長の馬場圭太教授から、「『葦の葉倶楽部』が10年後20年後も活動し続け、交流会等を通じて『学縁』を築いていけるような場所になってほしい」との期待のお言葉をいただきました。その後、学生スタッフ企画のクイズ大会によって会場が賑やかな雰囲気に包まれる中、奨学生同士が親睦を深めるとともに学部や学年を越えたつながりを広げました。また、今年度卒業する学部4年次生から、就職活動および大学院進学に関する体験談と後輩へのアドバイスを話してもらう機会が設けられ、これから進路を決めていく学生らは真剣な表情で話に聞き入りました。

